



マナウス日本人学校 学校便り

# マナウス

平成30(2018)年3月16日 第13号(最終号)

## 学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

## 一年間のご支援に感謝申し上げます

マナウス日本人学校 校長 中川 勝美

本日、1年を締めくくる卒業式・修了式を迎えました。保護者の皆様には、1年間にわたり、学校行事やPTA活動等、本校教育活動にご支援をいただきありがとうございました。また、学校支援ボランティアとして、ボイダンス指導支援や補修作業へご参加下さり大変お世話になりました。本年度も、大きな事故や事件もなく無事に終えようとしています。これも、保護者並びに学校を支えていただいている関係機関の皆様方のお陰と心より感謝いたしております。

新年度は、新学習指導要領の移行期間として、「特別の教科道徳」を実施します。また、3・4年生では、現在5・6年生が実施している「外国語活動」を年間15時間実施すると共に、5・6年生では、今までの外国語活動から「読むこと」、「書くこと」が加わった「外国語」を年間50時間実施します。

また、子供たちが「わかる喜び」、「できる喜び」、「よりよく変わる喜び」が十分味わえる教育活動を新年度も引き続き行っていきます。さらに、「主体的・対話的で深い学び」を目指して授業改善に努めていきます。

これからも、学校教育活動推進に対しまして、今年度と変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

## お世話になりました！帰国後もお元気でご活躍を！

3月は別れの季節と言います。今年度をもって2名の教諭、そして5名の児童生徒とお別れすることになりました。日本でもマナウス日本人学校で培った国際感覚を生かし、それぞれの地での活躍をご期待申し上げます。

### ○帰国教員

- ・平山 稿治 教諭 (長野県)
- ・笹原 寛 教諭 (山形県)

### ○帰国する児童生徒

- ・I.Kさん (小学部1年)
- ・N.Hさん (小学部3年)
- ・A.Kさん (小学部4年)
- ・A.Nさん (中学部2年)
- ・S.Hさん (中学部2年)

## 4月行事予定

### 帰国教員のご挨拶

#### ○平山 稿治 教諭

マナウス日本人学校に赴任することができて、本当に良かったと心から思っています。学校運営の母体として尽力いただいたマナウス日本文化振興会、様々な場面で支えてくださった保護者の皆様、一緒に勉強したり、遊んだり楽しい思い出の児童生徒の皆さん、たくさんのご示唆をいただいた日系社会の方々、明るく接してくれパワーをもらうことができた現地ブラジル人の方々と、感謝しきれません。マナウスで過ごしたこの3年間は私の人生の中でこれまでにない経験となりました。マナウスでの経験を今後の自分に活かし、未来を背負って立つ子ども達に伝えていくことが、私が皆さんにできる最大の感謝だと思っています。3年間、本当にありがとうございました。

#### ○笹原 寛 教諭

2015年4月、新任披露式で失態を犯してしまったこと(花笠音頭を歌って途中から歌詞を忘れたこと)を鮮明に記憶しております。あれから3年経ってしまったのかと思うと、どれだけこの3年間が濃いものだったのかを痛感します。

保護者と教員という立場を越えて、色々な場面で密接につながり、教えていただいたり、支えていただいたりしたことで、充実したマナウス生活を送ることができました。そして、何よりも可愛い子供たちと一緒に生活できたことは、私の一生の宝物です。いつかこの子供たちが大きくなった時に会うことを夢見て、日本に帰ります。今まで本当に「おしょうしな！(ありがとうございました。)」

## 寄贈に感謝します。

中井様から図書や軍手等をいただきました。

桑野さまから半紙等をいただきました。